



人に学び・物に学び・自然に学ぶ

# 三室中だより

《学校教育目標》 令和7年度第2号 令和7年4月28日(月)発行  
自ら学ぶ生徒の育成 心豊かな生徒の育成 健康でたくましい生徒の育成

さいたま市立三室中学校  
〒336-0912 ばんば  
さいたま市緑区馬場1-38-2  
学校 048-874-2331  
FAX 048-810-1125  
相談室 048-876-1731  
<http://mimuro-j.saitama-city.ed.jp>

## 新学期の1か月で感じたこと

校長 中村 篤

新緑の候、保護者・地域の皆さまにはご健勝のことと存じます。また、日頃より、本校の教育活動へのご理解・ご協力を頂き、心から感謝申し上げます。先日の授業参観・懇談会にはたくさんのご参加をいただき、大変ありがとうございました。保護者の皆様の願いや担任の思いなど、伝え合うことができたのではないかと思います。何かお気づきの点などがございましたら、遠慮なくご意見をいただけると幸いです。

さて、私が三室中学校に赴任して「素晴らしい」と感じたことが二つあります。一つ目は、子どもたちの儀式的行事や集会等での態度です。体育館でクラスごとに整列し待機をする際、誰一人私語をせず、体や頭をふらつかせることもありませんでした。話を聞く態度もしっかりしており、子どもたちを褒めずにはいられなかったほどです。二つ目は、しっかりとあいさつができる子が多いということです。私は隔日で正門と西門で朝のあいさつをしているのですが、多くの子どもたちが「おはようございます」と返してくれます。これからもさらにあいさつあふれる学校を目指していきたいと思います。もう一つありました。ある朝、3人の1年生が2階の昇降口前の掃き掃除をしていました。「係か何かで掃除をしているの？」と聞くと、「委員会の集会のあと、汚くなってしまったから自主的に掃除をしています」とのことでした。何てよい子なのだろうと涙が出るくらい感激しました。今後の本校の子どもたちの成長が楽しみでなりません。

4月17日(木)、この日は専門委員会があり、緑化委員会では里芋の植え付けがあるとのことで、私は緑化委員会の活動に参加しました。緑化委員は体育着に着替えて長靴をはき、学校から少し離れた学校ファームに移動しました。この学校ファームの畑は地域の方のご厚意でお貸しいただいているものです。すでに何人もの地域の方や学校地域連携コーディネーターの濱崎さんが植え付けの準備を整えてくれており、植え方についてご指導いただいた後、クラスごとに二人一組になって種芋を植えていきました。くわを使っての作業はこのような機会がないとなかなかできません。子どもたちは教えられたとおりに作業を進め、あっという間に500個ほどの種芋を植え終えることができました。

順調に育てば10月に収穫ができるそうです。一生懸命に頑張る子どもたちの姿を見られたことに加えて、ご指導いただいた方から「こちらが中学生から元気もらいました」というお言葉も頂き、本当にうれしく思いました。ご協力を頂いた地域の方々には深く感謝申し上げます。

本校はこれからも地域の行事などに積極的に参加をするなど、地域と共にある学校づくりに努めてまいります。今後とも御支援・御協力の程、どうぞよろしく願いいたします。

